

文化財救済と史料ネット

2024年 3月10日 日 13:30～16:00 主催：静岡県博物館協会

近年大規模な災害が続き、被災した文化財についての救援活動やその前提となる所在調査等の実施が望まれています。災害発生時には文化財救済のため日本各地で「史料ネット」の活動が行われています。静岡県でも「史料ネット」のような文化財救済の活動をしていくために、これまで実際に救済や史料調査に携わってこられた方のご経験に基づいたお話を聞き、実績や課題について踏まえながら、今後の実践に向けて考えていきたいと思えます。

講演1 私たちが守っているもの
— 岐阜県美術館で実践している
日常の保存管理、災害への備え

廣江泰孝氏（岐阜県美術館課長補佐兼学芸係長）

災害への対応のご経験に基づいた、岐阜県美術館の防災・減災への取り組みについてお話いただきます。

講演2 古文書を継承していくために
— 史料調査の経験をふまえて—

西田かほる氏（静岡文化芸術大学教授）

史料調査のご経験を踏まえた県内の史料保存における課題や展望および史料ネットについてお話いただきます。

プログラム

13:00 開場
13:30 開会・趣旨説明
13:35～14:35 講演1
14:35～14:50 休憩
14:50～15:50 講演2
15:50～16:00 質疑応答
16:00 閉会

● 情報交換会 ●

講習会終了後、浜松駅周辺の会場で実施します（詳細情報は当日告知）。お申し込みの際に、情報交換会への参加・不参加のご希望もお知らせください。

時間：17:00頃～

会費：実費をご負担ください（5,000～6,000円程度）

※当日キャンセルの場合、実費のお支払いをお願いする可能性がありますのでご注意ください。

- 定員 50名
- 参加費 無料
- 会場 静岡文化芸術大学南176大講義室
- 対象者 静岡県博物館協会加盟館園・関心のある一般の方
- 申込締切 2月29日（木）

※ 要申込・先着順

※ 申込用紙にご記入の上、FAX かメールにてお申し込みください。

静岡文化芸術大学

静岡県浜松市中央区中央2-1-1
会場の「南176大講義室」は講堂入口の東にあります

アクセス

公共の交通機関をご利用ください。

- ・ JR 浜松駅より徒歩15分
- ・ 遠州鉄道「遠州病院駅」下車、徒歩8分
- ・ 遠鉄バス
浜松駅北口バスターミナル10番のりば
75/77/78「文化芸術大学」下車



【お問い合わせ・申し込み先】 静岡県博物館協会事務局 静岡県立美術館 学芸課 新田建史

〒422-8002 静岡県駿河区谷田53-2 Email nitta@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp TEL 054-263-5857 FAX 054-263-5742

静岡県博物館協会 2023（令和5）年度 第2回講習会

文化財救済と史料ネット 申込用紙

申込日 年 月 日

静岡県博物館協会事務局 御中

所属名

3月10日（日）静岡県博物館協会講習会「文化財救済と史料ネット」参加者		
職名	氏名	情報交換会 (参加か不参加かに○をつけてください)
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加

お申し込みの締め切りは 2月29日（木）です。

情報交換会ご参加のみなさまへ

- 飲食あり。当日会費をお支払いいただきます（実費、5,000～6,000円程度）。
- 参加を当日キャンセルなさる場合には、後日実費をお支払いいただく可能性がありますので、ご注意ください。

【お問い合わせ・申し込み先】

静岡県博物館協会事務局静岡県立美術館 学芸課 新田建史

〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2 Email nitta@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp TEL 054-263-5857

FAX 054-263-5742